

津山市の維持向上すべき歴史的風致

津山市は和銅6年(713)の美作国誕生から近世に至るまで、常に一貫して美作の政治、経済、文化の中心を担ってきた地域である。これは他都市には見られない大きな特徴である。

古代には国府・国分寺が、中世には守護所が置かれた。さらに、近世においては津山城を中心に城下町が形成され、現在の町並

みの基礎が作られた。

津山市の維持向上すべき歴史的風致とは、このような歴史的経過の中で残されてきた多くの建造物と、固有の歴史、文化を大切に
する人々により脈々と伝承されてきた行事、産業、文化等が一体とな
って形成される良好な市街地環境である。

津山だんじりに見る歴史的風致



徳守神社の大神輿

津山だんじり

享保8年(1723)頃の城下町の町割り図



寺院群に見る歴史的風致



聖徳寺 護摩供



愛染寺

河川に見る歴史的風致



和紙の川晒し

鉄道に見る歴史的風致



JR津山駅扇形機関車庫・転車台

出雲街道を舞台にした歴史的風致



出雲街道に面する箕作阮甫旧宅

伝統文化に見る歴史的風致



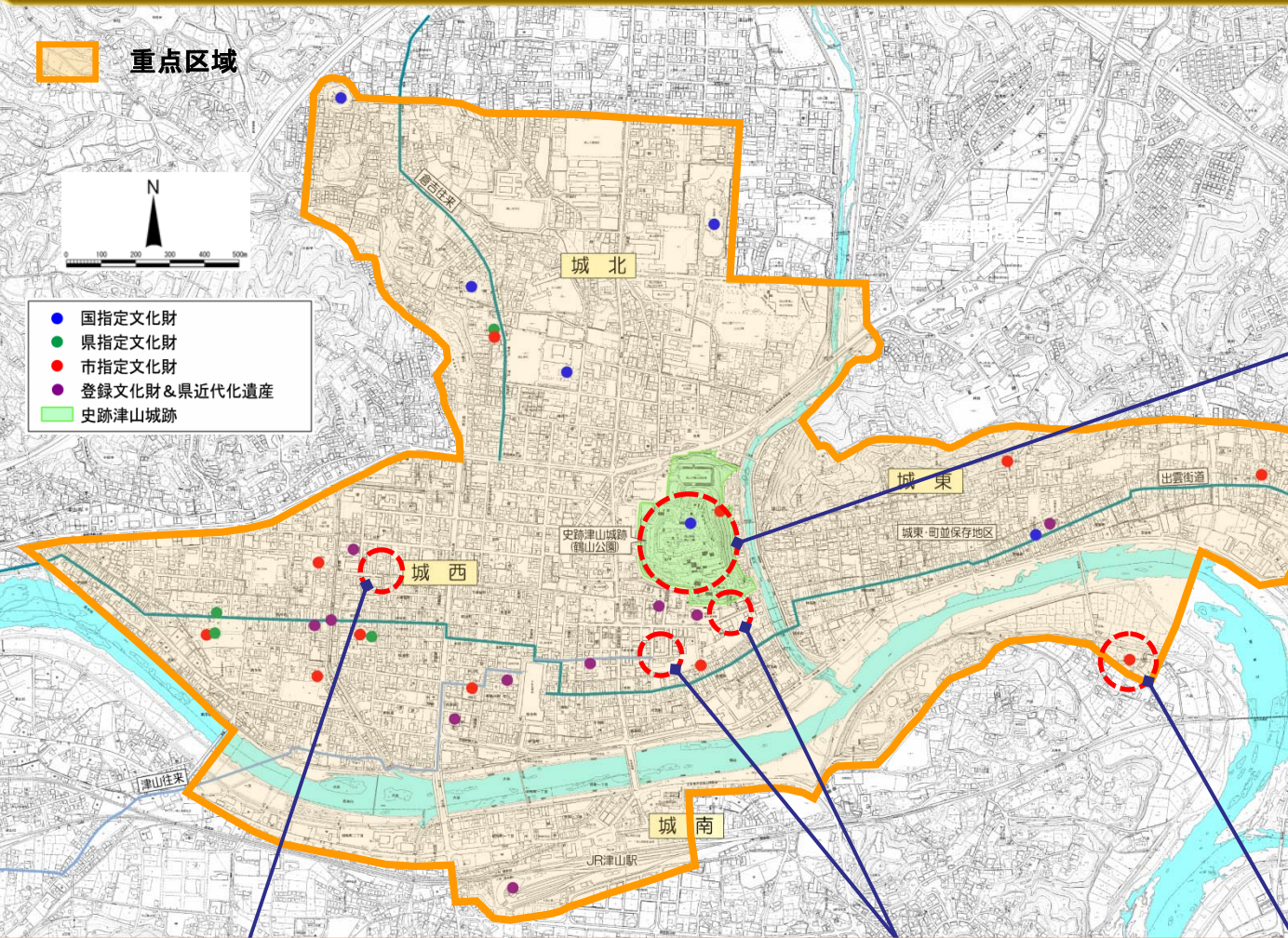
曲水の宴・俳句会

伝統産業に見る歴史的風致



宝暦8年(1758)創業の苅田酒造

津山市の重点区域における主な施策・事業概要



史跡津山城跡保存整備事業



本丸に至る通路の樹木整理、石段修復、既設物の撤去等を行なう。また、崩落の危険がある石垣を解体し、積み直しを行なう。

景観計画策定

景観法に基づく景観計画を策定し、歴史的町並みの保存や城跡の眺望等、魅力ある都市景観の保全・創造に取り組む。

案内板等設置事業



歴史上価値の高い建造物やその周辺の市街地について、わかりやすい案内版を設置する。

武家屋敷修理活用事業



武家屋敷の風情が残る歴史的建造物の長屋門等を整備する。

宮川門・京橋門 跡地整備事業



津山だんじり統一コースの集結地点近傍にある宮川門・京橋門跡地石垣の修理・復元を行う。

八出天満宮本殿修理



本殿屋根の解体修理等を行う。